

アパグループ

「大阪城」近接地にホテル用地を取得

全国最大 451 ホテル 75,855 室（建築・設計中、海外、FC、パートナーホテルを含む）のホテルネットワークを展開する総合都市開発のアパグループ（本社：東京都港区赤坂 3 丁目 2-3 代表：元谷外志雄）は、大阪城に近い大阪メトロ谷町線「天満橋」駅前にホテル開発用地を取得した。取得会社はアパホーム株式会社となる。

当ホテル計画地は、大阪メトロ谷町線「天満橋」駅より徒歩 1 分、京阪本線「天満橋」駅より徒歩 2 分、「梅田」エリアへ 2 駅、京阪本線では「京都・祇園四条」方面へも乗り換えなしでアクセスできる。大阪の観光名所である「大阪城」に近接し、リパークルーズ観光を楽しめる船着場も近いほか、「大阪府庁」や「大阪法務局」などの官公庁や「桜の通り抜け」でも有名な「造幣局」へも徒歩圏であり、ビジネスやレジャーに適した至便な立地となる。今後もビジネスやインバウンド需要の期待が高まる大阪エリアにおいて、当ホテルは 22 棟目の出店計画となる。当計画地では、地上 14 階建・220 室を計画しており、2020 年 8 月開業を目指す。概要は下記の通り。

【用地概要】

所在	地番	公簿面積	権利の種類
大阪市中央区谷町 1 丁目	36 番 1 他	404.57 m ²	所有権

【計画概要】

ホテル名(仮称)	規模	延床面積	客室数
アパホテル〈大阪天満橋駅前〉	14 階建	約 4,300 m ²	220 室

大阪エリアでは、本年 4 月 11 日にアパホテル〈新大阪駅南〉（大阪市淀川区・全 109 室）、5 月 9 日にアパホテル〈東梅田 南森町駅前〉（大阪市北区・全 240 室）が開業し、本年 12 月にはアパホテル〈堺筋北浜駅前〉（大阪市中央区・全 193 室）が開業予定であるほか、アパホテル&リゾート〈御堂筋本町駅タワー〉（大阪市中央区・全 917 室・2019 年 9 月開業予定）、アパホテル〈新大阪駅前〉（大阪市東淀川区・全 657 室・2020 年夏開業予定）等が建築・設計中と、本計画を含め**大阪府内のアパホテルは全 22 棟・6,540 室**となる。

【アパグループ】

全国最大 451 ホテル 75,855 室（建築・設計中、海外、FC、パートナーホテルを含む）のホテルネットワークを展開しており、年間宿泊数は約 1,437 万名（平成 29 年 11 月期末実績）に上る。アパカード（同社発行のポイントカード）会員の累計会員数は、1,500 万名を突破している。アパグループは 2010 年 4 月にスタートした「SUMMIT 5（頂上戦略）」では東京都心でトップを取る戦略をとり、東京 23 区内の直営ホテル数のみで 69 棟・17,466 室（建築・設計中を含む）を達成し、首都圏を中心に全国でタワーホテル 5 棟・5,482 室を含む 43 棟・15,010 室を現在、建築・設計中である。2015 年 4 月にスタートした「SUMMIT 5-II（第二次頂上戦略）」では、国内は東京都心から地方中核都市へと展開を広げ、2020 年 3 月末までにパートナーホテルを含むアパホテルネットワークとして 10 万室を目指す。

■お問い合わせ先 ※写真データ等必要な場合はメールにて送信します。

アパグループ東京本社 代表室

住所：東京都港区赤坂 3-2-3

電話：03-5570-2113 FAX：03-5570-2138

E-Mail：hishoka3@apa.co.jp URL：www.apa.co.jp